

## 3月20日は何の日？

### 興味のあること調べ編

3月20日（金）は祝日でした。休校中なので、嬉しい3連休とはいかなかったかもしれませんね。

さて、3月20日（金）は何でお休みだったのでしょうか？

①春分の日    ②夏至    ③秋分の日    ④冬至

この3月20日（金）は昼と夜の時間がほぼ同じ日とされています。日本には季節があり、日の出から日の入りまでの時間は季節によってちがいます。なぜそのようなことが起こるのでしょうか…。そのヒントは地球儀にあります。3年生の皆さんは説明できますか？！

この3月20日（金）は春分の日と呼ばれています。夏至、冬至は読めますか？そして春分に対して夏至、冬至はどんな日でしょうか？祝日なのは①～④のうち春分、秋分だけです。これは春分、秋分には太陽が真西に沈むことにあるようです。真西には仏様の住む極楽浄土があるとされています。この春分の期間はお彼岸と言われお墓参りに行った人もいますかもしれませんね。

ちなみに春分の日は英語で vernal equinox と書くようです。  
vernal : 春の    equinox : 昼と夜の長さがほぼ等しくなる時  
では、秋分は英語でどのように書くでしょう。

①summer equinox    ②autumn equinox    ③ winter equinox

文章の中に気になることを散りばめて、答えをはっきりと言っていない。興味のあることを何でも自分で調べてみましょう。今回の内容は理科のことでしょうか？いや、夏至、冬至を読むのは国語かな？vernal equinoxなんて英語にもつながりそうですね。3年生は緯度の違いによる春分、秋分、夏至、冬至の南中高度を求めることができますね。数学とも関わりがありそうですね。地域の違いによって日の出、日の入りの時間が違うことはそれぞれの暮らし、農業、産業にも影響してきそうですね。これは社会かな。たくさんの教科がつながりあっているんですね。

今回の春分の話は1、2年生にはまだ難しいですね。1年生は特活室に貸し出しの本を置いていましたが、その「天体がわかる」を読めば楽しく、今回の話を理解することができますよ。読んでくれた人もいますかもしれませんね。時間のあるときに、日なたぼっこをしながらいろんな本を読んでみるのもいいですね。新しい本も出ています。みなさんと会えたら本の話をするのも楽しみです。

